



文化博物館だより 第299号

2009年10月17日

みなさん、こんにちは。秋季特別展が開催中です。1階の会場は、ピカソやシャガールなどの作品が展示されています。「巨匠の間」とも言いたいでしょうか。

● 秋です、秋祭です！

秋祭のシーズンが到来しています。文博で、その雰囲気味わえるのが、例年この時期に来て下さっている稲爪神社神楽獅子保存会、西之組のみなさんが行う獅子舞です。

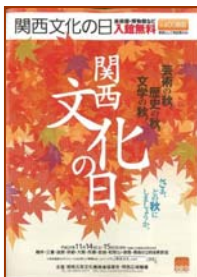
今年は、12日(月)午前11時から当館北入口前で神楽獅子によるお払いが行われ、来館されたお客様やご近所を通りがかった方などが立ち止まって、見物されました。稲爪神社のお祭は終わってしまいましたが、御厨神社のお祭が今月24日・25日に行われるそうです。御厨神社の布団太鼓は、当館ロビーにも展示されていますよ。

秋寂しい気分になる秋。お祭で気分を盛り上げ、厄も払ってもらおうというのはいかがでしょうか。



館内から獅子舞を見学

● 関西文化の日（11月14日と15日）



11月14日(土)・15日(日)は、「関西文化の日」。

当館の常設展示室や企画展(発掘された明石の歴史展)が、無料でご覧いただけます。近隣の各館でも実施されますが、実施日が異なるところや一部のみが無料の施設もありますので、詳しくは受付前にあるパンフレット、またはこちら(<http://www.kansaibunka.com>)をご参照ください。

【14日・15日に実施される近隣施設(一部のご紹介)】

明石市立天文学館、神戸市立青少年科学館、神戸ゆかりの美術館、加古川総合文化センター内の博物館など

ご注意ください！

同14日午後1時～5時、15日午前10時～正午は、明石市美術展(公募展)の作品搬入が行われます。この時間帯は、混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関をご利用いただくようお願い致します。

2階の会場には、現代の画家たちの作品が並びます。展覧会の楽しみ方は、人それぞれ。一点一点じっくり鑑賞するのも良いし、ざっと会場をまわり気になった作品に戻って再度楽しむ・・というのも、あります。みなさんは、どんな鑑賞の仕方を楽しめますか？